2026年　11月1日 発行　　第93号

いいまちづくり観音寺輝き隊通信

令和八年十一月一日 発行

文責：大西
編集：白川

【琴弾公園の今昔物語㉑】

令和6年に開かれた、琴弾公園の開園125周年記念展示会の内容をお伝えしています。

《琴弾公園関連年表 5》

年表にはその時代での公園に関連するできごとについて取り上げています。

〈一夜庵について①の2〉

山崎宗鑑は興昌寺の梅谷禅師に招かれ興昌寺の境内にある草庵に住むようになりました。

この草庵が「一夜庵」と呼ばれるようになった由来は、宗鑑が壁に吊るしていた紙に書いてあった句に依るものでした。

『上は往ち中は日暮し下は夜まで
一夜泊りは下々の下の下』

用件が済めばすぐに帰るのが上客、一日中ねばるのは中の客、夜になるまで帰らぬのは下の客であり、一夜泊めて欲しいと言う厚かましいのは、下のもう一つ下の客と言いながら、一夜泊りを歓迎している様子もあり〈心にくい〉と言われています。

（つづく）



◇◆公園清掃日について◆◇

今月の清掃日は**11月2日**です。

午前八時～九時（雨天：11月9日）

琴弾公園の池付近に集合
みんなでいい汗を流しましょう。

※問い合わせ　080-3211-1962

【琴弾公園クイズ 91】

琴弾八幡宮に四国遍路を民衆に広めた人物の「道しるべ」が遺されています。その人物とは？

①法然
②真念
③日蓮



おしらせ

高灯籠のライトアップ

毎年、琴弾山の**高灯籠ライトアップ**を、**「よるしるべ」**（観光協会が行う夜のまち歩き）に合わせて実施しています。高灯籠周辺東側の雑木の伐採が実現すれば三架橋側からもライトアップされた高灯籠が見られるようになります。いいまちづくり観音寺輝き隊は、今後も県に要望し続けていきます。

ライトアップの日程

11月7日（土）
8日（日）
18時30分～20時00分



◆いいまちづくり観音寺輝き隊◆

私たちは「琴弾公園の魅力を高めること」を主な目的にしている小さな団体です。歴史的なものを見直し郷土愛を高め、まちをもっと元気にしようと頑張っています。

『輝き隊通信バックナンバー』と検索
または下のQRコードからこの通信のバックナンバーを見ることができます。また観音寺市のホームページからも輝き隊通信は閲覧できます。

https://kagayakitai.amebaownd.com/
https://kagayakitai.amebaownd.com/